

I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立盲	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input checked="" type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	季節と生物 冬の植物の様子		
	単元(題材)の目標	冬における植物の様子を他の季節と比較しながら理解することができる。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	中学	部	3 年 1 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<ul style="list-style-type: none"> ・全盲の生徒である。 ・周囲（特に離れた場所）の自然環境の変化を観察することが難しい。 		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	・ iPad		
	使用したアプリケーションの名称	・ Seeing AI		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	・周囲の環境を読み上げる機能により、客観的な視点から捉えることができる。		
活用の状況と支援	<p>常緑広葉樹、常緑針葉樹の観察で活用した。本生徒は「冬が近くなると植物の葉は枯れ、落葉する。」ということは理解しており、「すべての植物が落葉するわけではない。」ということ学習するために本教材を使用した。</p> <p>触察の難しい背の高い植物を観察する際に本教材を使用することで、客観的な情報として植物の様子を捉えることができた。また、手の届く範囲の植物の触察をあわせて行うことで、より深い学びを得ることができた。</p>			